

かみこう通信

長崎県立上対馬高等学校
号外:修学旅行特集 2025年2月10日(月)

上対馬高校では韓国修学旅行を令和7年1月14日(火)~17日(金)に実施しました。この数年、新型コロナウイルス感染症の影響で、修学旅行ができなかったり、国内修学旅行に切り替えたりした時期もありましたが、比田勝-釜山航路も復活するなど諸条件が整い、5年ぶりに韓国修学旅行が復活しました。本校における韓国修学旅行の歴史は長く、今から22年前の平成14年に始まりました。その目的や意義は、次のような言葉に集約されています。

1. 韓国と対馬の歴史的な関係を通して、対馬の歴史を再確認する。
2. 異文化に直接触れることで、グローバル社会を生きる人間としての資質を養う。
3. 青少年交流を通して、コミュニケーション力を養う。

今年度の韓国修学旅行のようすを、写真や生徒の「旅の記録」をもとにお知らせします。

<行程表>

月日	旅 程						
1月14日 (火)	15:00 比田勝港集合 (国際ターミナル)	16:30 比田勝港発	18:00 釜山港着	18:40 ホテル着	散歩 (龍頭山公園)	19:30 夕食	
1月15日 (水)	8:00 ホテル発	10:00~11:30 現代自動車 工場見学	12:30~16:45 ロッテワールドプサン	17:30 夕食 広安里	19:30 ホテル着		
1月16日 (木)	8:30 ホテル発	8:50~10:50 甘川文化村	12:00 昼食	13:30~16:00 交流プログラム	17:30 免税店	18:10 ホテル着	18:50 夕食
1月17日 (金)	7:10 ホテル発	7:20 釜山港	8:40 釜山港発	10:10 比田勝港着			

1日目(1月14日)



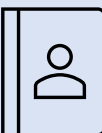
比田勝港ターミナルが人でいっぱいだったので外に集合しました。



パスポートを準備して出国手続きに備えます。



船内の様子。この時はみんなまだ余裕です。



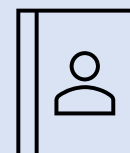
今日は生まれて初めて外国に行き、いつも見えていた韓国にとうとう行くことができました。自分の好きなものの1つがK-POPで、以前から韓国について興味があったのでとても嬉しいです。実際に着いてみると、商店街や看板などは全て韓国語で、車線が右側であったり、ご飯は基本的に辛い食べ物を中心であったりと、日本とは違う文化や風習が知れて良かったなと思いました。



釜山タワーがある龍頭山公園から釜山の夜景を見ました。



韓国での最初の食事「韓定食」。お腹いっぱいになりました。



○今日は修学旅行移動日で海が荒れていて船がめっちゃ揺れました。でも酔い止めのおかげで酔わずに済んでよかったです。釜山に着いて、ホテルから釜山タワーまで歩きました。階段がきつかったけど夜景がきれいで良かったです。
○ご飯は食べ物が出るスピードがとても早くて驚きましたが、本場のキムチやチヂミを食べることができて嬉しかったです。明日から韓国のいろいろなところに行けるのでとても楽しみです。

2日目(1月15日)

※工場内の写真・動画の撮影は禁止されていました。



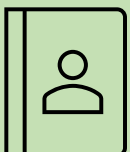
朝から現代自動車の工場見学に行きました。資料館での撮影です。



ヒョンデ自動車の歴史について、くわしく教えていただきました。



コンセプトカー“N Vision 74”は水素と電気のハイブリッド車です。



○自動車工場見学では、工場がまずとても広くて、奥が見えないくらいあって、作業している方は大変だと思うけど、見ている分にはすごく楽しそうで、やってみたくらいと思った。車をまとめておく所では、同じ車がキレイに並べられていて、かっこよかった。
○車の作り方や歴史について知ることができました。韓ドラを見るときにヒョンデの車をよく見かけるので、本物だとちょっと感動しました。車のことが好きなので、とても楽しい時間でした。



午後からは、ロッテワールドプサンに行きました。



班別に自由に園内を周り、アトラクションを体験しました。



食事は自分たちで韓国語で注文して、食べたいものを食べました。



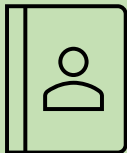
○ロッテワールドで、昼ごはんにはピザとチキンをまず食べました。絶叫系の乗り物は苦手だけど、1つ乗ることができてもう大満足です。また、ソーセージともちの食べ物も食べてとても美味しかったです。



←絶叫系のアトラクションに何回も挑戦する人もいました。



夕食は広安里という海と橋が美しい街で海鮮料理をいただきました。



○ロッテワールドでは、ホームページなどで見ていた絶叫マシンに乗ってみたいと思っていたので、何回か乗ることができて楽しかったです。
○夕食の前に橋を見てとても綺麗で感動しました。夕食の海鮮料理は刺身が一番美味しかった。

3日目(1月16日)



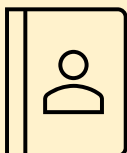
午前中は、色とりどりの家々が斜面に連なる甘川文化村を訪れました。



人気スポットの星の王子様とキツネのオブジェとの記念写真。



お昼は、鎮海という街でデジタルピをおいしく食べました。



○甘川文化村では、カラフルな家がたくさんあり、高い所から見る景色はとても良かった。食べ歩きをしながら、写真を撮りながら楽しむことができた。
○お昼に食べたデジタルピはレタス挟んでタレをつけて食べてとても美味しかった。私的にこの修学旅行で一番だったと思う。



午後は、鎮海青少年修練館という所で、韓国の高校生・大学生との交流会を行いました。犬束さん・古本さんが韓国語であいさつしました。



班ごとに交流プログラムに取り組むなかで、だんだんと緊張もほぐれ、笑顔の場面が増えていきました。



班対抗で、4つのゲームに取り組みました。日韓の若者が力を合わせてジェスチャーゲームやけん玉競争などを楽しみました。



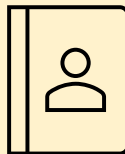
交流会の最後に仲良くなった者どうして連絡先を交換しました。



交流会後、釜山タワーの免税店に寄り、お土産を買いました。



最後の夕食は、釜山発祥のナッコプセを美味しくいただきました。



○交流会では、最初にあいさつがあり、緊張したけどちゃんと言うことができたので良かったです。韓国の学生さんたちと会話できてとても楽しかったし忘れられない経験になりました。この交流会で学んだことを何かに生かしたいです。
○みんな学生には見えないほど大人びていてすごいなあと感じました。言葉がうまく話せなくても、ここまで楽しめることはとても良いことだと思いました。班のみんなでゲームをして、韓国のお菓子やアイドルのアルバムをゲットできたので嬉しかったです。
○交流会では、4つの遊びをしたり、プレゼントの交換をしたり、自分の名前や好きな食べ物、好きなことについてたくさんお話をして仲良くなることができたのでよかったなあと思いました。

4日目(1月17日)



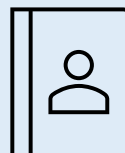
4日間ガイドをしてくださった、イヨンジュさんへのお礼の言葉。



出国手続きを終えて間もなく乗船します。



添乗してくださった、三進トラベル小島社長さんへのお礼の言葉。



○4日間、韓国の様々な文化に触れ、食べて、沢山学び、貴重な経験をさせてもらいました。日本と違うところもあれば、同じところや、似ているところもあってすごく面白かったです。(中略)将来、韓国に行くときは、もっと韓国語が話せるようになっていきたいです。頑張ります。
○4日間を通して僕は、日本以外の国の文化についてもっと知りたいと思うようになりました。そしてまた韓国に行きたいなあと思いました。(中略)ヨンジュさんのようにバスの中で僕達が興味を持つような話をしてくれたようなことを、僕もできるようになりたいと思いました。

『韓国修学旅行のしおり』



表紙デザインは大石史紗さんです。

『韓国語フレーズブック』



修学旅行の際に生徒の皆さんに使ってもらえるようにと、韓国語同好会の皆さんが作成してくれました。

